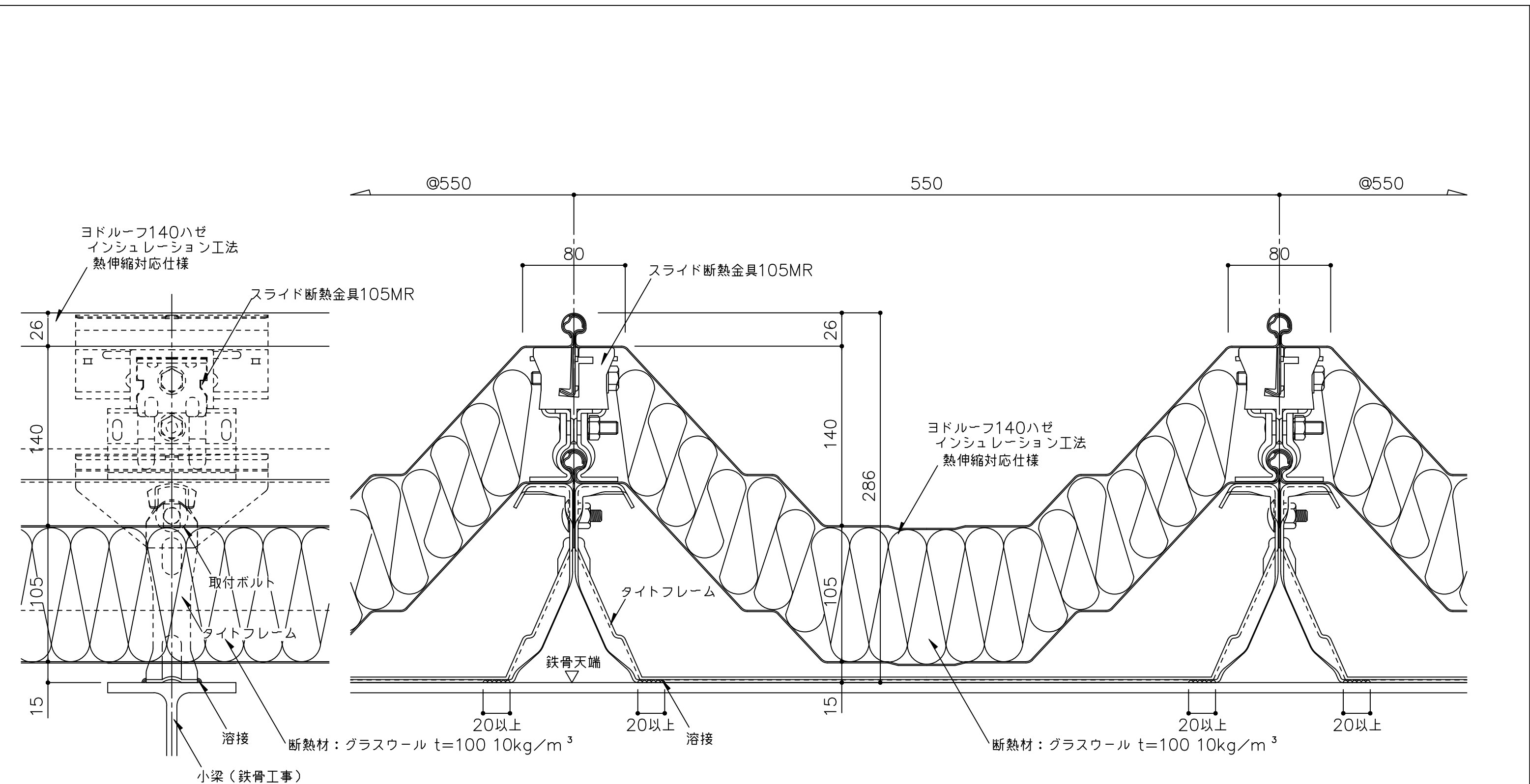
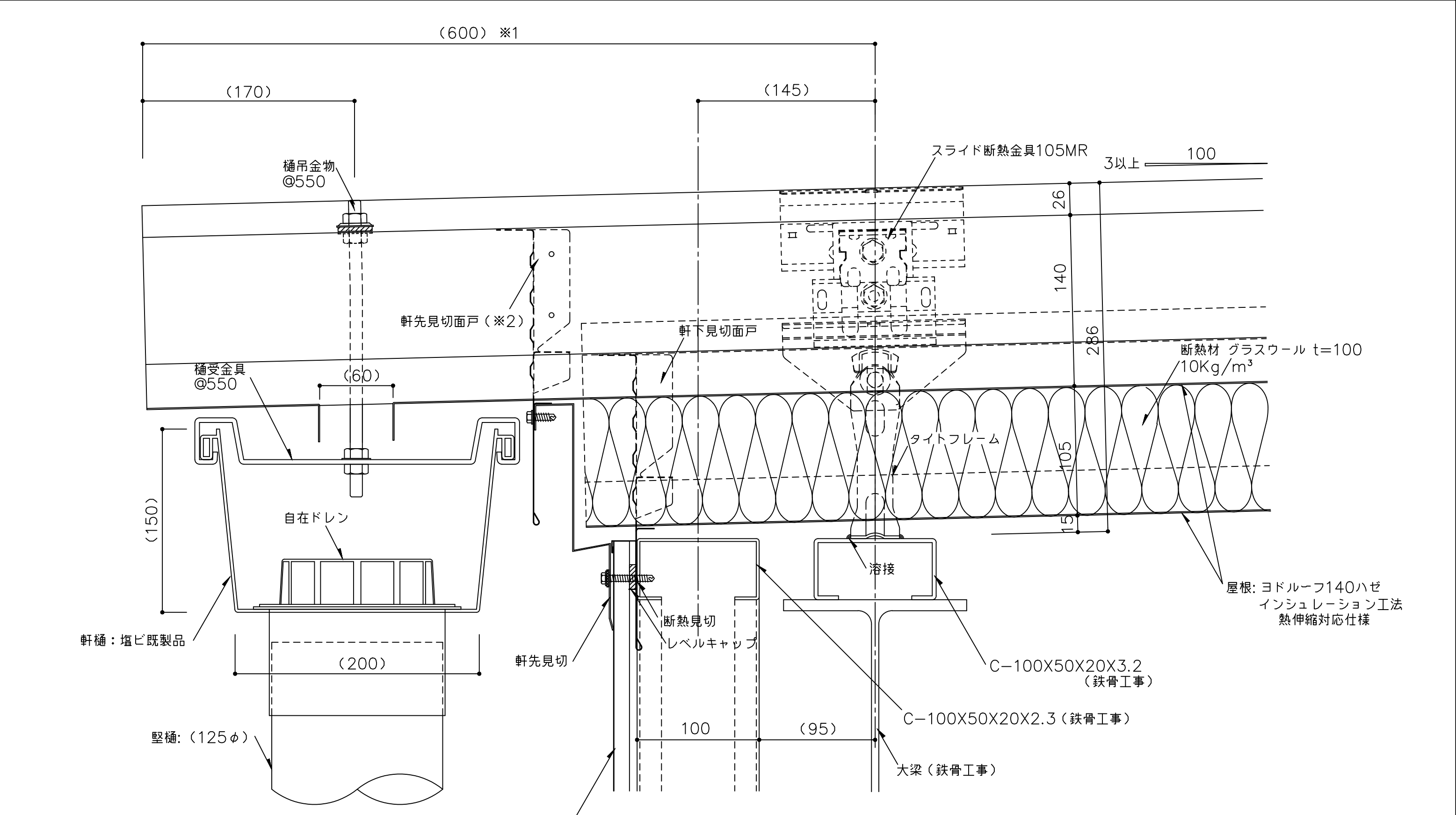


【 140ハゼ 標準図面リスト(IS工法熱伸縮低減仕様) 】

	図面名	図面番号	最終日付	備考
1	一般部詳細図	140IH001	2025/10/1	
2	軒先部詳細図-塩ビ軒樋-	140IH101	2025/10/1	
3	棟部詳細図-棟用フレーム-	140IH201	2025/10/1	
4	棟部詳細図	140IH202	2025/10/1	
5	ケラバ部詳細図-ケラバ包み-	140IH301	2025/10/1	
6	水上部詳細図-水上包み-	140IH401	2025/10/1	
7				



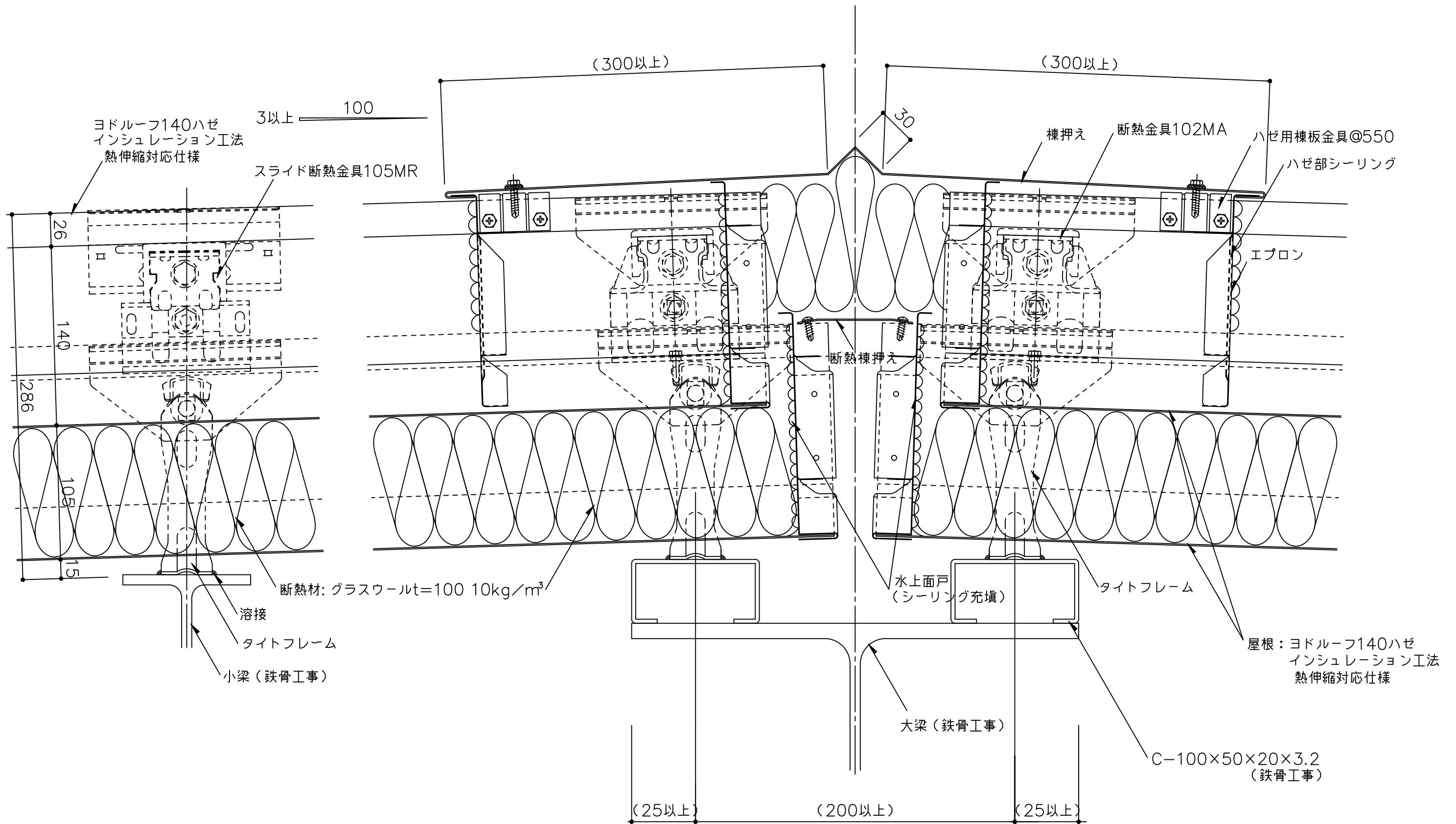
備考	名称	ヨドルーフ140ハゼ インシュレーション工法 熱伸縮対応仕様	日付	2025.10.1	図面 No.	140IH001	
	図面名	一般部詳細図	縮尺	1/3			



- ※1 軒出寸法が山高の5倍以上の場合は御相談下さい。
- ※2 強風による飛散防止のため軒先の面戸はリベット（4φ）または薄板固定用ビス（4φ以上）で2ヶ所/折板斜辺で固定してください。固定後シール処理をしてください。
- ※3 外部の締結ビスは、座金、パッキン付きビス（5φ以上）をご使用下さい。
- ※4 外部の金物は溶融亜鉛めっき品を使用してください。
（ ）寸法は、設計による。

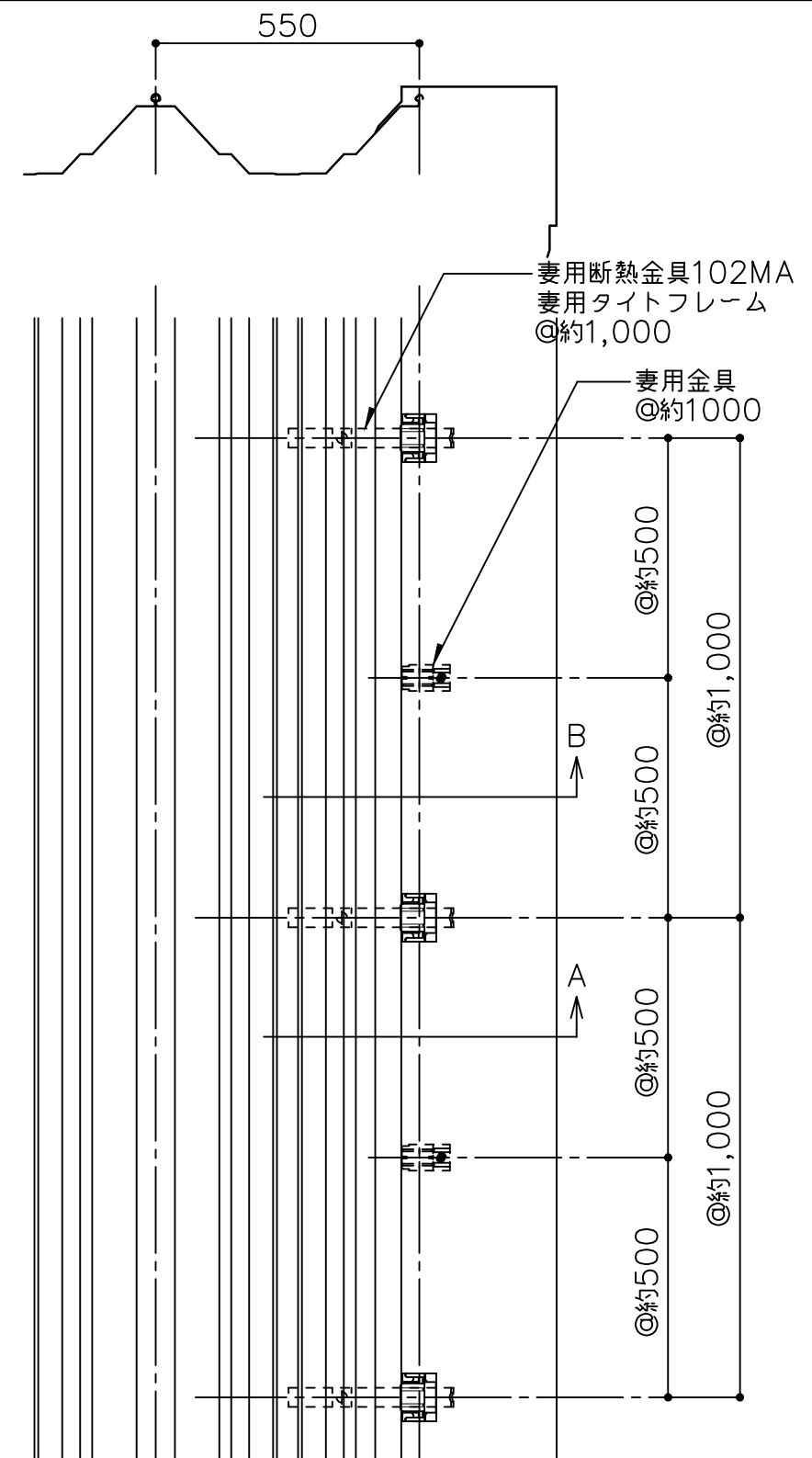
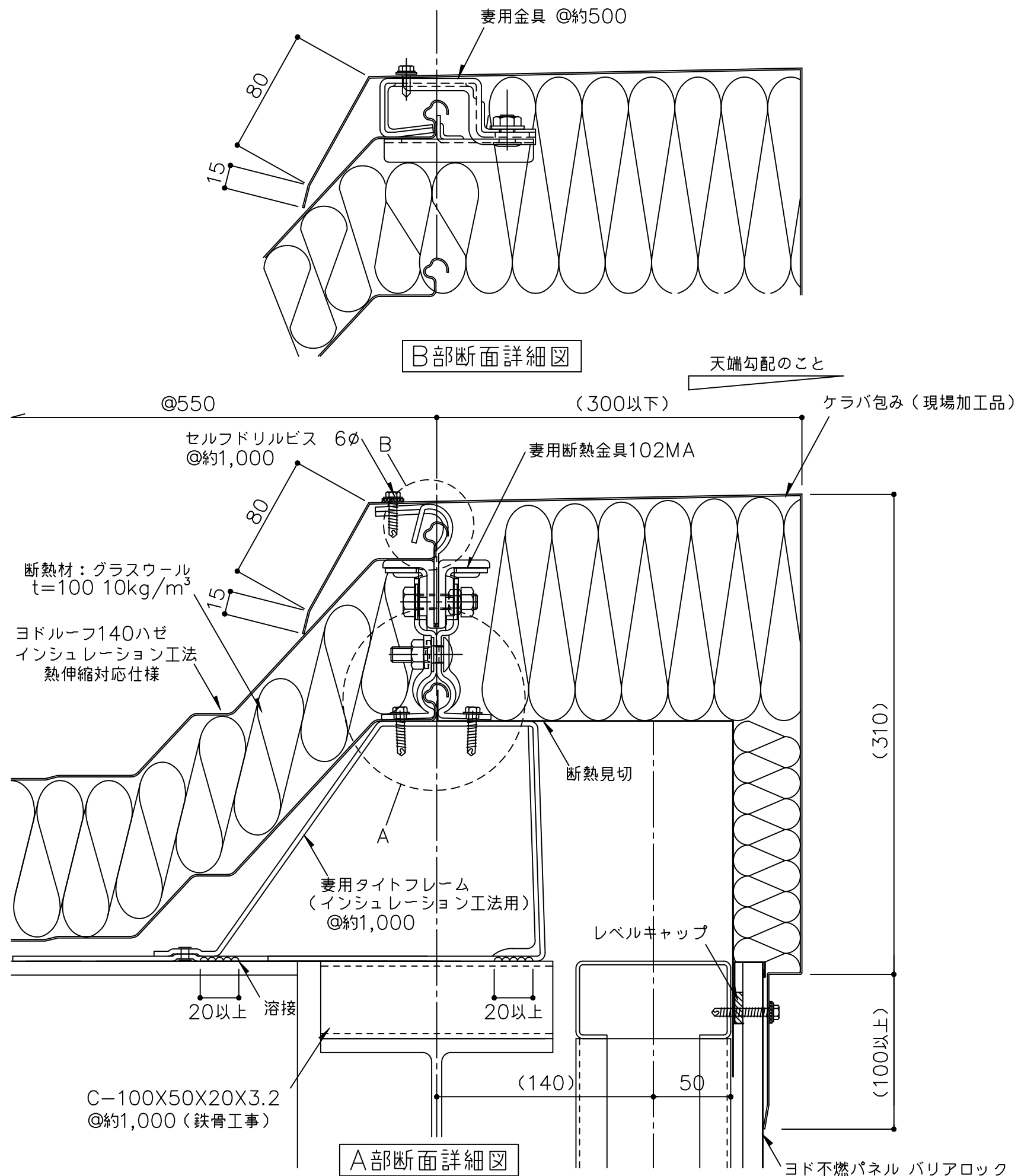
備考	名称	ヨドルーフ140ハゼ インシュレーション工法 熱伸縮対応仕様	日付	2025.10.1	図面 No.	140IH101
	図面名	軒先部詳細図ー塩ビ軒樋ー	縮尺	1/3		





- ※ 1 水上端部には断熱金具102MAを使用してください。
水上端部の断熱金具102MAはビス（6φ）2本/ヶで固定してください。
- ※ 2 外部の締結ビスは、座金、パッキン付きビス（5φ以上）をご使用下さい。
- ※ 3 外部の金物は溶融亜鉛めっき品を使用してください。
（ ）寸法は、設計による。

備考	名称	ヨドルーフ140ハゼ インシュレーション工法 熱伸縮対応仕様	日付	2025.10.1	図面 No.	140IH202	
	図面名	棟部詳細図	縮尺	1/3			



- (A部納めについて)
- 1.断熱見切を妻用フレームにビス止めする。
 - 2.折板をかぶせる。
 - 3.妻用断熱金具102MAを妻用フレームにビス(6φ)2本/ヶで固定する。
- (B部納めについて)
- 1.妻用断熱金具の爪部をハンマー等で、ハゼ部がしっかり止まるまで曲げて下さい。
- ※ケラバ端部には妻用断熱金具102MAをご使用ください。
- ※ 1 外部の締結ビスは、座金、パッキン付きビス(5φ以上)をご使用下さい。
- ※ 2 外部の金物は溶融亜鉛めっき品を使用してください。
- () 寸法は、設計による。

備考	名称 ヨドルーフ140ハゼ インシュレーション工法 熱伸縮対応仕様	日付 2025.10.1	図面 No. 140IH301	
	図面名 ケラバ部詳細図ーケラバ包みー	縮尺 1/3 1/15		

